

先週のマーケット動向(11月7日～11月11日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,411.0	1,413.5	1,312.5	1,318.4	▲100.8
JPY/KRW	9.5954	9.6271	9.2796	9.3153	▲0.280
KOSPI	2,360.22	2,486.46	2,354.22	2,483.16	+134.73

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は歴史的下落。10月米雇用総計がまちまちな結果となり、米利上げ速度の緩和期待感が広がったことから、7日のドル/ウォンは1,411.0ウォンでオープンし、日中にかけても上値重い展開となった。またこの週も外国人投資家の韓国株買いが継続的に入り、こちらもウォン買い材料となったもの。8日に節目の1,400を割り込むと、10日にかけて米金利の低下に沿ってドル/ウォンは徐々に下落。10日に発表された10月米CPI（結果：前月同月比7.7%、予想：同7.9%）、コアCPI（結果：前月同月比6.5%、予想：同6.3%）が予想外に弱い結果となると、特にインフレの懸案となっていた家賃の上昇が鈍化したことが意識され米金利は全年限で20-30bpの大幅低下。市場全体でドルロングポジションの巻き戻しが一気に入り、ドル/ウォンは急落した。11日日中にかけてもドル/ウォンは下値を更新し、実に週間で100ウォン超の大幅下落を記録。結局、先週末対比100.8ウォン下落した1,318.4ウォンでクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い展開を予想。米CPIをきっかけとした米利上げ速度緩和期待に加え、中国によるゼロコロナ政策の一部緩和もあり、ウォンが買われやすい状況が続いている。しかしながら先週までに8月からのドル/ウォン上昇分をほとんど吐き出しており、水準感からドル買いも入りやすいだろう。かかる状況下、節目の1,300を下限とし徐々に底堅くなることを展望したい。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1300 ~ 1330	9.25 ~ 9.50	139.0 ~ 141.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 15日(火) 日 9月 鉱工業指数 確報値
欧 3Q GDP 改定値
中 10月 鉱工業生産 確定値
中 10月 小売売上高 確定値
米 10月 PPI 確定値
米 11月 NY連銀製造業指数
日 3Q GDP 速報値
- 16日(水) 米 10月 小売売上高 確定値
米 10月 鉱工業生産 確定値
日 9月 機械受注 速報値
- 17日(木) 日 10月 貿易統計 確定値
欧 10月 CPI 確報値
米 10月 住宅着工件数 確定値
- 18日(金) 米 10月 中古住宅販売件数 確定値
日 10月 CPI 確定値